

《キャリアアップに資する教育訓練の内容について》

訓練名 実施時間	内容	左記訓練がキャリアアップに資する理由
■会社概要、社内ルール 1年目：2時間	派遣先企業の特徴、商品・商材、取引先などの学習。派遣先企業のルール・規則などのオリエンテーション。	派遣する労働者が派遣先の職場において、可能な限り速やかに順応し能力を発揮するために、当初に左記の内容を盛り込むことは大いにプラスに影響をもたらすと考ええる。
■使用機器操作 1年目：2時間	派遣先企業で使用するパソコン等、各種機器の操作方法の学習。	新卒者にせよ転職者にせよ、地震の備えている能力を効率的に発揮させるため、実際の派遣先企業で使われている機器のメーカーやパソコンのソフト等について理解を深めておくことが有効であると考ええる。
■3次元C A D操作 1年目：2時間 2年目：2時間	業務で使用するC A Dソフトの高次な操作の学習。 1年目と2年目とで異難度のメニュー。	職場にて主たる業務の一つとなると想定されるC A D操作において、より高度な知識とスキルを身に付けることで本人のキャリア形成に資し、また社内での価値が高まることで長期就労に結び付くと考ええる。
■機械工学・電気工学基礎 1年目：2時間 2年目：2時間	建築設計および機械設計に関連する工学部門の座学。 1年目と2年目で異難度のメニュー。	設計技術者として派遣先企業での職務に従事するなかで、そのスキルのレベルをより高めていく手段のひとつとして、職に直結する工学をより深く学ぶことは有用であると考ええる。また当然、本人の将来のキャリア形成にも有効であると考ええる。
■職種に応じた資格取得支援 2年目：10時間 3年目：10時間 4年目：10時間	2年目・・・2次元C A D利用技術者 3年目・・・3次元C A D利用技術者 4年目以降・・・建築士、施工管理士関連 それぞれの資格取得に向けた学習支援（当社内での学習/社外での講義）	設計技術者としてキャリア形成を進めるにあたり、該当する具体的な資格を取得することは大いに有効であり、より高度な人材になることで本人の価値を高めることにも直結する考える。将来の転職にも大いに役立つと考える。
■マネジメント研修 3年目：8時間 4年目：8時間	3年目・・・当社社長、キャリアコンサルタントによる対面式座学 4年目以降・・・社外セミナー等での学習（将来的な管理職への就任、起業等を念頭に置いた実学）	技術者としての能力を発揮し磨きをかけていく半面で、チームをまとめるノウハウやリーダーシップ、また将来の自身の起業の可能性を含めたマネジメント学習は、本人のスキルアップとモチベーションの維持・向上にも大いに有効であると考ええる。